

クロバ Clover

58-580

アップリケパンチャー
ペンタイプ



小さなモチーフや
細かいラインも思いどおり



繊細な糸や細い針

繊維をからめてくっつける、特殊な針先

針が交換できます



アップリケも

フェルト雑貨も



「ふわふわウールのアップリケフレーム」
用アタッチメント付き 別売

クロバ株式会社

58-580

アップリケパンチャー
＜ペンタイプ＞

PAT.P.



ウールをからめてアップリケ&フェルト雑貨づくり!

フェルト原毛やモチーフを
「アップリケパンチャー＜ペンタイプ＞」で
軽く突くだけでOK!

アップリケパンチャー
＜ペンタイプ＞

フェルト原毛や
アップリケのモチーフなど

ベースの布地
(アップリケする場合)

アップリケ
パンチャー用
マット(別売)



針先は大変鋭利な為、
危険です。十分に注意
して下さい。

繊維を
からめる
特殊な
針先

「針を自由にチェンジ!」



- 1本針** 繊細な作業に
- 2本針** ラインや輪郭に
- 3本針** スピーディな仕上がり



針の
長さは
2段階に
調節可能です

適した素材

- ・フェルトの原毛(羊毛)
(クロバ「ナチュラルフェルト」など)
- ・フェルトシート(ウール50%以上)・ウール地
- ・毛糸

布地にアップリケをする場合のベース

- ・中厚～厚地ウール(フラノなど)
- ・フェルトシート(ウール50%以上)
- ・中厚～厚地コットンなど

※ポリエステルなどの化繊は繊維が絡みにくいことがありますので、事前にお試し下さい。
※繊細な素材(シルク・サテンなど)は避けて下さい。

アップリケモチーフを取り付ける前に、必ず共布でお試し下さい。

針先は鋭利なため、お子様はご使用にならない下さい。

- ※ 別売の「アップリケパンチャー用マット」をあわせてご使用下さい。
- 繊維が切れやすい布地や、パンチング後に針あとが目立つ布地へのご使用は避けて下さい。
- 素材や布地の厚さなどにより、モチーフのつきやすさ、裏面への出やすさが異なります。
- モチーフを取り付けた布地を洗濯するときは、ドライクリーニングかウール用洗剤を使用し、やさしく手洗いして下さい。

ご使用前に、パッケージ中面の
「基本的な使い方」・「使用上の
注意」を必ずお読み下さい。

材質
針：鋼 / 金属板：ステンレス
ボディ・キャップ：ABS樹脂
アタッチメント：ABS樹脂
ジョイント：POM

紙
台紙
フィルム
PET

針の交換をする場合は、別売の
「アップリケパンチャー替針」をお買い
求め下さい。「アップリケパンチャー
替針＜太針＞」も使用できます。

▼製品に不都合な点がございましたら、お買上げ
店名をご記入の上クロバ(株)「お客様係」まで
現品をお送り下さい。代品をお送り致します。

クロバ株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL.(06)6978-2277

ご使用前に・・・ 針は、防錆油が付いています。そのまま使用になると、布地が汚れることがありますので、あらかじめ、不用な柔らかい布地に数回パンチングして、防錆油を落して下さい。

※ 先端に入っている防錆油は、取り除いて下さい。

<各部の名称>



調節アタッチメント (アプリーク用)

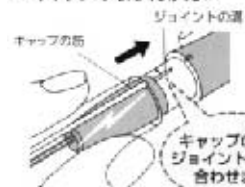


フレーム用アタッチメント
「ふわふわワールのアプリークフレーム」(別売)を使用する際に取り付けます。

※フレーム用アタッチメントを取り付けた状態では、キャップはできません。

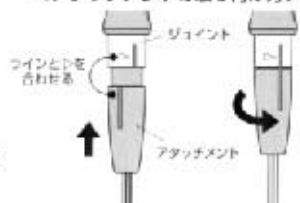


<キャップの取り付け方>



キャップの筋を
ジョイントの溝に
合わせます

<アタッチメントの取り付け方>



ジョイント

アタッチメント

ラインと凸を
合わせる

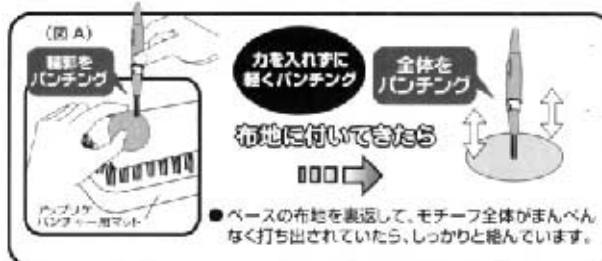
1. ラインと凸に合わせ
ておきます
2. 回して
固定します

※フレーム用アタッチメントも同じ取り付け方です

※ご使用にならない時は、必ずキャップをした状態で保管して下さい

基本的な使い方

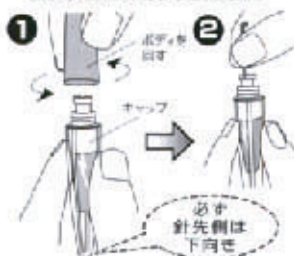
- 1 調節アタッチメント(アプリーク用)を取り付けます。調節アタッチメントは、針がマットの底に当たって、破損しないように保管します。
- 2 「アプリークバンチャー用マット」にベースの布地をのせて、アプリークのモチーフを配置します。(下図 A)
- 3 モチーフを指などで軽く押さえ、「アプリークバンチャー<ペンタイプ>」で輪郭をパンチングしていきます。モチーフがベースの布地に付いてきたら、全体を均等にパンチングします。



△ 注意
安全確保のため、取り扱いにご注意下さい。

針の交換について

※安全確保のため、針の交換はキャップをした状態で行って下さい。



針をセットした状態

ボディを取り付ける際は、針が裏に落ちこんでいるか確認して下さい。



ボディを外し(図①)、針を交換して下さい(図②)。

※曲がった針をそのまま使用すると折れますので、新しい針に交換して下さい。

●針の交換をする場合は、別売の「アプリークバンチャー替針」をお買い求め下さい。「アプリークバンチャー替針<太針>」も使用できます。

針の破損防止のために

× 深くパンチングしない

アプリークバンチャー用マット

× マットの端部分でパンチングしない!

●「アプリークバンチャー用マット」を使用して下さい。

●マットの端部分でパンチングすると、針先がマットの底部に当たり破損しますので注意して下さい。

●調節アタッチメントを取り付けて下さい。

× アプリークバンチャーの針

●危険ですから、針だけでパンチングしないで下さい。必ず、針は「アプリークバンチャー」にセットしてお使い下さい。

●布地が硬く、軽い力でパンチングできない時は、布地の種類を選び直して下さい。

使用上の注意

- ※「アプリークバンチャー<ペンタイプ>」は、パンチングアプリーク以外の用途には、使用しないで下さい。
- ※アプリークのモチーフを取り付ける前に必ず、共有で試して下さい。
- ※保管の際は必ずキャップをして、幼児の手の届かない場所に保管して下さい。
- ※本製品を使用後、長時間保管する場合は、針の防錆のため、ミシン油を含ませた布地をパンチングしてから保管して下さい。

「アプリークバンチャー<ペンタイプ>」を使用する時は、針先に十分注意して下さい。(※針は鋭利なので針先に触れないようにして下さい)